

令和 6 年度 第 2 回 通報・消火・避難訓練

押延区自治会
令和 6 年 10 月 26 日 (土)
8:00～11:30

参加者：役員 21 名、一般参加 6 名（内 2 人は子供）、合計 27 名

◆押延区集会所の消防訓練

I 訓練開始：永井自治会長の挨拶及び訓練開始の宣言（その後、警報を吹鳴させて始まり。）



通報・消火・避難マニュアルのフローチャートの流れに沿って訓練を開始しました。

- ①119 番の通報の内容とタイミング、情報の伝達（建屋内の人や責任者等に）
- ②初期消火（消火器設置場所の近傍にいる人等。残留者はいないか。負傷者はいないか？）
- ③避難誘導（避難場所など明確な指示が大事。避難人員の確認）



永井自治会長の通報・消火・避難の要領の説明を聞く参加者の皆さん。

II 消火訓練（避難指示の後）

ホールに設置されている消火器で初期消火のシミュレーションを行った。



III 避難訓練

永井自治会長の指示により、避難を開始した。避難時の出口は、玄関（火元とは反対の位置）とし、避難場所は、児童公園です。その後避難先での点呼（人員掌握）



永井自治会長による点呼の様子（名前を呼ばれて挙手と返事で確認）

◆自主防災会の訓練

I 発電機試験運転



北側の倉庫から発電機を児童公園に運搬（北側の階段から重い発電機を人力で下ろし、台車で児童公園まで）。大変な作業です。

発電機を児童公園に配置して LP ガスボンベ（10K）へ接続する。発電機のモードを手動にし、始動用の紐を数回引っ張る（最初、発電機内はガスがないので）。1 回始動するとあとはすぐエンジンが始動します。エンジンを停止するときは、LP ガスボンベの「バルブ」を閉にする。これはエンジン内に LP ガスを残留させないためです。発電機のメーカー（Denyo）



自治会長が手順など説明



参加者も何人かエンジン始動を試みます。最初の方が時間かかりました。ご苦勞様でした。発電機の出力を、延長ドラムで集会所のホールに配置してある、照明灯やテレビ等に利用。

- 燃料の劣化が少ないガスが燃料なので、いざという時でもすぐに使えます。
- 5kg ボンベで最大約 10 時間連続運転。
- 冬季でも安心。-10℃まで対応できます。
- 直流 12V 付き。バッテリー充電ができます。
- 超低騒音型建設機械指定機



出力コンセントにプラグを接続しました。さあ・・・ホールへ移動しましょう。出力は 800W で、持続時間は 10 時間／LP5K です。今回は 10K ボンベなので 20 時間持続できます。



非常用照明灯（LED：50W+50W）が点灯しました。ほっとしました。



さらに、テレビと扇風機を稼働しても余裕で大丈夫です。

II 炊き出し訓練

非常用食料品を調理し、参加者に配膳し、試食する。(防災イベントの一部として実施)
調理室が狭いです。男衆・・・



五目ご飯 50 食分 (1 箱) とドライカレー約 40 食分 (1 箱) の調理を開始しました。男もやるもんですね。ご苦労様です。



五目ご飯は完了。ドライカレーは約 3 割です。暖かくて美味しそうです。朝が早かったのでお腹すいた・・・お茶で我慢するか・・・

◆ 防災イベント（防災意識を啓発するためのイベント）

I VR 消火訓練

- ①集会所内のテレビの前に機器設置②VR 機器とテレビを HDMI ケーブルで接続し、VR 映像をテレビに表示して VR 使用者以外も見られるようにする。③1 回の所要時間は 5 分（映像 3 分）、3 時間で 40 人くらい体験できる見込みです。



先ず、役員さんが試してみます。周りの人もテレビ画面で視聴できます。レバーを引くの
に力がある。要領は分かりました。最初の消火では、95 点が出ました。拍手・・・



一般参加の子供さんの試みです。指導を受けながら体験しました。楽しかったと話して
いました。

お母さんもゲームみたいなのですぐ慣れるかな！ 上手くいっているのかな・・・



役員の奥様が体験しました。消火が難しかったとのこと。初めてですものね・・・
参加していただき、ありがとうございました。両手を使うので、お子さんはお父さんに・・・

II 非常食の試食

来場者に自主防災会の訓練で徴した「五目ご飯」と「ドライカレー」をレジ袋に入れて持参していただきました。

III 防災グッズ配布

防災チラシ、非常食（梅がゆパック 2 個＋ビスコ 2 個）をレジ袋に入れてお渡ししました。来場者全員にお茶（ペットボトル）をお渡ししました。



皆さん、てきぱきと手を進めています。袋は、何セット作ればいいのか！様子を見ながら・・・

◆スケジュール（時刻は大まかな目安）

- 8:00～通報・消火・避難マニュアル、119 番通報メモの確認
 8:15～火災報知器発報後、自治会長の指示により実施
 8:30～発電機試運転・接続試験、防災イベント準備
 9:00～防災イベント受付・グッズ配布、VR 消火訓練、炊き出し訓練
 12:00 訓練・イベント終了、片付け後解散

◆役割分担

- ①発電機試運転・接続試験：全員（公園へ避難後実施）
 ②受付・グッズ配布：避難誘導班、総務班
 ③VR 消火訓練：消火情報班、実行部隊長、実行副部隊長
 ④炊き出し訓練：救出・救護班、給食・給水班、」民生委員
 ⑤記録作成：会長付け（記録、写真撮影等）
 ⑥全体指揮・各班応援：自主防災会長、自主防災副会長、防火管理者
 上記は初期配置で、各役割を適宜交代して体験してください。VR」体験については、訓練終了後に役員もできるようにします。

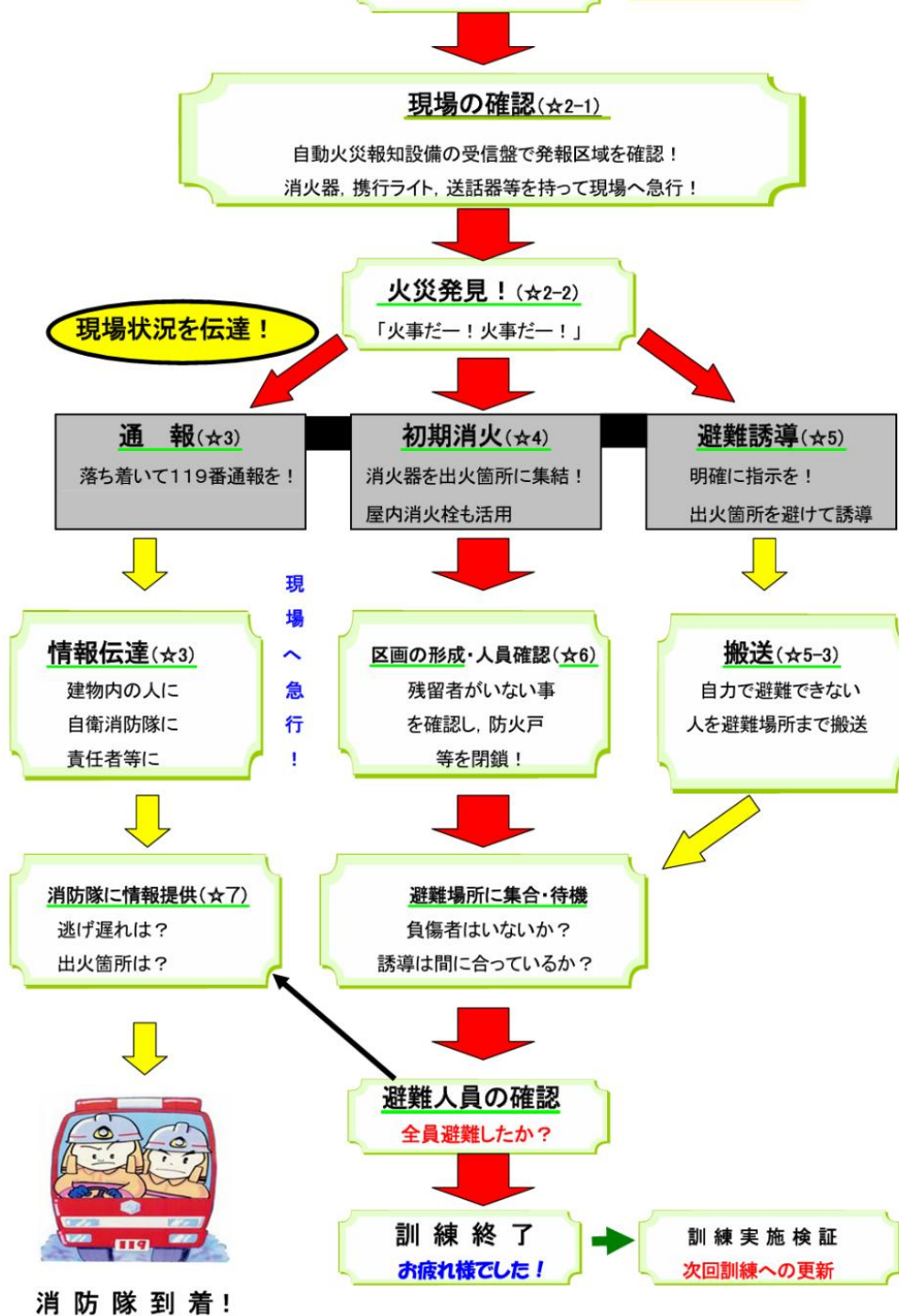
令和6年度 自主防災会組織							令和6年09月08日
会 長			永井 晴康				
副会長			千田 徹				
実行部隊長	川崎 健一		実行部副隊長	永井 一文			
防火管理者	田中 文利		民生委員	本多 真知子			
班 名	避難誘導班	消火・情報班	救出・救護班	総務班	給食・給水班	会長付	
班 長	井坂 秀一	小島 裕正	西野 和宏	大井 元貴	河野 孝幸	相澤 隆	
副班長	本多 忠	山口 孝一	宮本 俊寛	永井 貢	横山 利男	鈴木 耐志	
班 員	笹沼 雄次	大貫 仁	菅谷 研太	鈴木 祥晃	川上 健勝		
班 員	本多 隆一	大名 章文	安斎 裕一	関 哲哉	黒田 捷雄		
班 員	(元)役場職員、消防団員、ふれあい協力員、近隣協力者						

通報・消火・避難訓練実施マニュアル

総合訓練フローチャート

訓練開始!

※()はタイトルNo.



令和6年度 第2回 通報・消火・避難訓練

押延区自治会

令和6年10月26日(土)

小規模ビル避難等訓練マニュアル

2

●通報に便利な119番通報メモ

落ち着いて、119番通報メモの項目にそって通報してください。

119番通報メモ

1 火事ですか・救急ですか？

火事です・救急です

火事です

2 住 所

市・区・町・村

建物(ビル)の名称・階数・店名は…

東海村村松 2272-1 押延集会所

3 何が燃えていますか (出火箇所はどこですか？)

ホールに設置したストーブが倒れ火がカーテンに延焼

4 目標となるもの

近くにある目標となるものは…

セブンイレブン東海村松店の後ろです

5 通報者の氏名

あなたの氏名

自分の氏名です

6 通報者の電話番号

電話番号

この公衆電話の番号は…

自分の携帯番号です

()

※この119番通報メモに通報項目を記入して、電話機の前などに貼っておくと便利です。

携帯電話・PHSからの通報



携帯電話・PHSからの通報は、その地域の「代表消防本部」を経て管轄の消防本部につながります。管轄外で土地勘に不慣れなため、通報内容の確認に手間取るなどの問題が起きているので、できるだけ詳しく住所・建物名を把握して通報してください。



通報事項

- 火事ですか・救急ですか？
- 所在地町名、番地、ビル名
- 燃えているものは何ですか
- 目標となるものは？
- あなた(通報者)のお名前
- 携帯電話の番号(再通信のため)